

令和3年7月28日

東京商工会議所

会頭 三村 明夫 様

東京都知事 小池 百合子

(公印省略)

### 感染防止対策の更なる徹底について (要請)

新型コロナウイルス感染症は、より感染性が高いとされる変異株（デルタ株等）への置き換わりが急速に進んでいる影響等により感染拡大が続いており、7月27日の新規陽性者数は2,848人となりました。一方で、その内65歳以上が占める割合は2.7%となっており、ワクチンの効果が明らかになっています。

こうしたこともあり、現在、第3波のピーク時と比較して病床使用率は抑えられています。新規陽性者数の増加に対応するため、医療機関に対してさらなる病床の確保を要請しました。また、宿泊療養施設の一層の確保や、自宅療養者に対する支援等とあわせ、症状に応じて安心して療養できる体制を引き続き確保していきませんが、感染拡大の防止に向けても一層の取組を進める必要があります。

そのためには、企業での人流の抑制対応と基本的な感染防止対策を徹底することがますます重要となっています。テレワークを改めて強化し時差出勤等と組み合わせることで出勤者数を7割減らすようお願いします。

また、出社が必要でも20時には職場を退出・帰宅するルールを徹底して頂くことや、社員の皆様を守る上で、退社した後に、感染症対応が不十分であったり、休業要請に応じていない感染拡大リスクの高い飲食店等を利用することを厳に控えるよう職場で呼びかけを行って頂くことも必要と考えています。

現在は、東京2020大会の期間となり、観戦を自宅で行うことやこれに合わせ夏期の休暇を計画的に長く取る工夫を積み重ねることが人流の抑制に結びつくと考えます。これらを速やかに実施することに加え、ワクチン接種の加速化を進めるため、東京商工会議所と東京都が連携して中小企業の社員の皆様に接種をいただけるよう取組を進めてまいりたいと考えております。

各会社を挙げて、これらの対応が進むよう、貴会議所の会員企業・団体等に適切に働きかけて頂きますようご協力をよろしくお願い申し上げます。